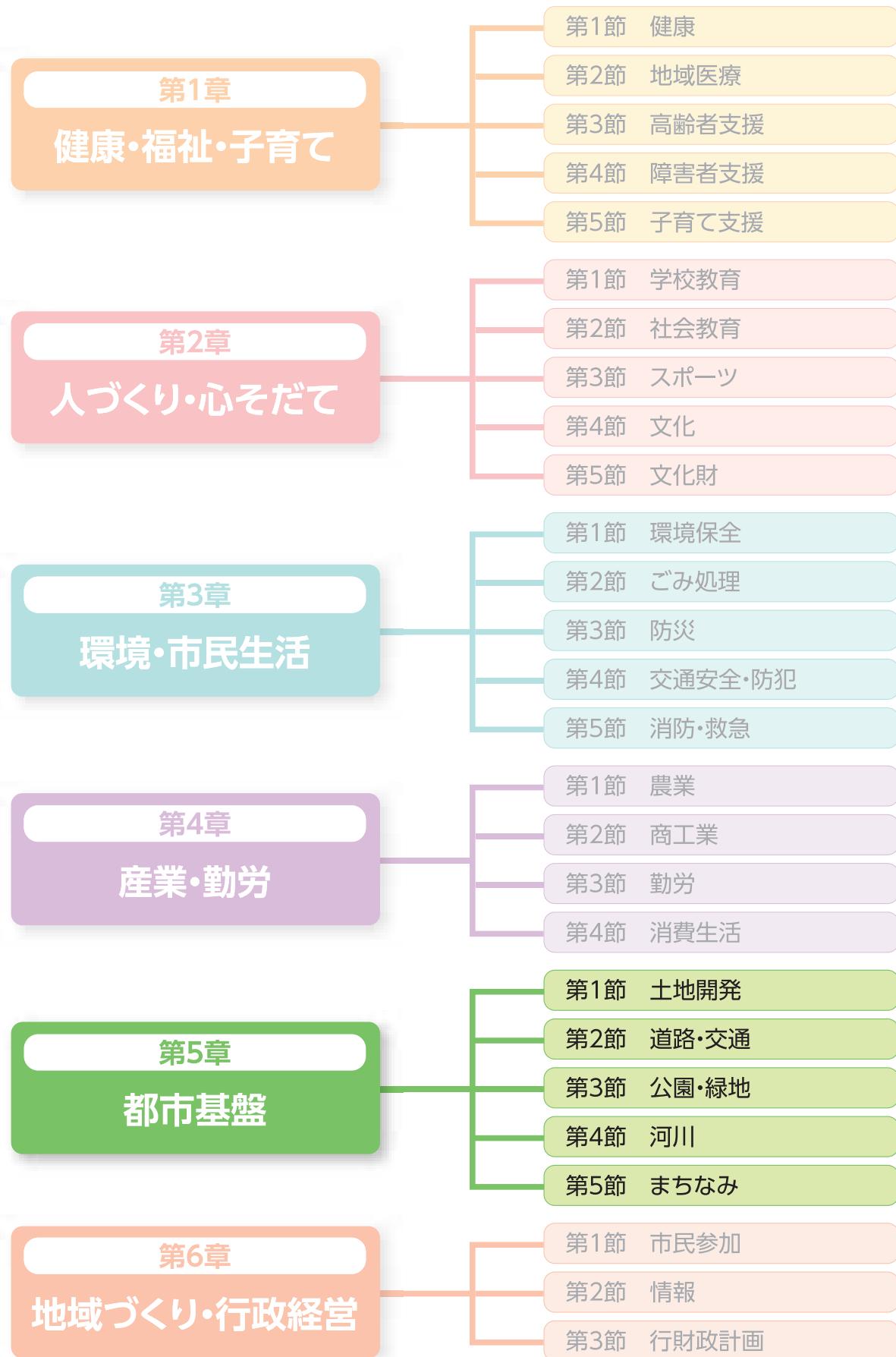




第5章 都市基盤

施策体系図



第5章 都市基盤における施策

第1節 土地開発

理念(キーワード)

- 施策29 地域の特性を生かした土地利用を推進する …… 安心 快適 いきいき ふれあい 活力

第2節 道路・交通

- 施策30 だれもが安全に安心して通行できる …… 安心 快適 いきいき ふれあい 活力
道路をつくる

- 施策31 快適に移動がしやすい交通環境をつくる …… 安心 快適 いきいき ふれあい 活力

第3節 公園・緑地

- 施策32 花と緑の豊かなまちなみをつくる …… 安心 快適 いきいき ふれあい 活力

第4節 河川

- 施策33 浸水被害がない地域にする …… 安心 快適 いきいき ふれあい 活力

第5節 まちなみ

- 施策34 良好的な都市景観と快適な住環境をつくる …… 安心 快適 いきいき ふれあい 活力



めざすまちの姿

29

住宅地、農地、商業地、工業地などに 地区が区分けされ、土地が有効利用されている

- 住宅地、農地、商業地、工業地など地区の特性を生かして、適正な土地利用が行われています。
- 地区の特性や規模に見合った都市機能の集積により、魅力あるまちになっています。
- 市街地の空き地や有効に活用されていない土地が減少しています。
- 住宅地周辺では、静かに安心して生活できる環境が保たれています。
- 臨海部や交通利便性の高い地区では、企業や事業所の立地が進み、活発な産業活動が行われています。

まちづくり指標	現状値 (平成24年度)	めざそう値	
		5年後	10年後
40 自宅周辺が住みやすい場所(所)だと思う人の割合	80.4%	82.5%	85%

目標実現に向けた役割分担

関わり方(自助・共助・公助の考え方)

市民の役割～自助～	地域・団体などの役割～共助～	行政の役割～公助～
土地区画整理事業や市街地再開発事業に関心を持つとともに、まちづくりに理解を深めるよう努めます。	市と連携して、低・未利用地の有効利用や中心市街地づくりなどに協力します。	地区特性に応じた適正な土地利用を進めます。また、中心市街地を活性化し、活気ある地区拠点をつくるとともに、優良な農地などは適正に保全し快適な生活基盤を整備します。

用語の解説

- 都市機能 …都市で生活するうえで必要な機能。例えば「居住機能」、「工業生産機能」、「物流機能」、「商業業務機能」、「行政機能」、「レクリエーション機能」などのほか、「自然機能」や「農業機能」も都市機能に含む。
- 土地区画整理事業 …公共施設の整備と宅地の利用増進を図るために、土地区画整理法に基づいて、土地の区画の形質の変更と公共施設の整備を行う事業。
- 市街地再開発事業 …市街地の土地の合理的で健全な高度利用と都市機能の更新を図るために、都市再開発法に基づいて、建築物と建築敷地の整備と併せて、公共施設の整備を行う事業。

第1節／土地開発

施策29 地域の特性を生かした土地利用を推進する

基本方針

住宅地、農地、商業地、工業地など、それぞれの地区特性を生かして、土地の有効利用を図り、調和のとれたまちづくりを進めます。

単位施策

29-1 中心市街地を活性化する

太田川駅周辺の土地区画整理事業により、市の顔としてふさわしく、にぎわいあふれる中心市街地づくりを進めます。

成果指標

- ①使用収益開始率
- ②道路の整備済み延長の割合
- ③中心市街地エリアの人口

主な事業

■太田川駅周辺土地区画整理事業

29-2 土地を有効活用する

地域特性に応じた土地利用を誘導して、良好な都市環境の形成に努めます。

居住、商業、日常サービスなどの充実を図るとともに、多様な都市機能の集積を図り、調和のとれたまちなみの形成を進めます。

成果指標

- ①住居、農地、店舗、工場などが整然としていると思う人の割合

主な事業

■市街化区域・用途地域の見直し ■地区計画の指定

29-3 活気のある地区拠点をつくる

道路や公園などを適正に配置し、幹線道路沿いや駅周辺の低・未用地の有効利用を進めるなど、安心・快適な生活基盤をつくります。

また、民間活力による開発事業とのバランスをとって、活力ある市街地づくりを進めます。

成果指標

- ①土地区画整理事業の施行済地区内の土地の有効利用率

主な事業

■土地区画整理事業



太田川駅周辺土地区画整理事業



■市街地整備事業





農地(名和第1工区)



工業地(浅山)



住宅地(中ノ池)



商業地(大田)



めざすまちの姿

30

子ども、高齢者、障害者などが 安全に移動できる

- 生活道路の整備や交通安全施設の設置が進み、交通事故の危険が少なく、安心して利用できる道路環境が整っています。
- 通学路の安全が確保され、子どもの登下校に不安がありません。
- 道路施設の予防・保全的な維持修繕が行われ、利用者の安全が確保されています。

まちづくり指標	現状値 (平成24年度)	めざそう値	
		5年後	10年後
41 子ども、高齢者、障害者などが安全に移動できる道路が整備されていると思う人の割合	32.9%	35%	40%

目標実現に向けた役割分担

関わり方(自助・共助・公助の考え方)

市民の役割 ~自助~	地域・団体などの役割 ~共助~	行政の役割 ~公助~
身近な道路の安全に関心を持ち、安全な道路づくりに参加するよう努めます。	市と連携して、利用者の安全が確保された道路環境の確保に協力します。	安全な道路環境を整備するとともに、老朽化した舗装、橋りょうなどの道路施設を計画的に維持修繕するなど、安全に安心して利用できる道路を整備します。



第2節／道路・交通

施策30

だれもが安全に安心して通行できる
道路をつくる

基本方針

だれもが安全に安心して利用できるように、歩行者と自転車を分離した道の整備や地震・火災などの災害時の救命活動などに支障となる狭い道路の拡幅整備を進めます。また、老朽化が進んでいる道路施設の整備や橋りょうの長寿命化、耐震化を進めます。

単位施策

30-1 安全な道路環境をつくる

成果指標

幹線道路などの整備とともに、安全に安心して利用できる道路環境を創出することで、歩行者や自転車の安全性の向上を図ります。

また、生活道路の通過交通対策や地震・火災などの災害時に緊急車両が円滑に進入できるよう、狭い道路の拡幅整備を進めます。

主な事業

■道路新設改良事業 ■道路交通安全施設整備事業

- ①都市計画道路網の歩道整備率
- ②歩道の設置が十分だと思う人の割合

■狭い道路整備事業

30-2 道路施設の維持修繕や耐震化を進める

成果指標

維持修繕計画や施設の定期点検に基づき、良好な道路環境の整備に努めます。

また、橋りょうなどの重要構造物の適切な維持管理を行うことで、道路施設の長寿命化を図るとともに、災害時に甚大な被害を及ぼす恐れのある橋りょうなどの耐震化を進めて、利用者の安全を確保します。

主な事業

■道路橋りょう維持事業 ■道路橋りょう長寿命化修繕事業 ■橋りょう耐震補強事業



横須賀加木屋線



大田新橋(橋りょう補修・耐震補強)



めざすまちの姿

31

買い物、通勤、通学などの日常生活の移動がしやすい

- 幹線道路が整備され、交通渋滞がなく、快適に移動できる道路環境が整っています。
- 鉄道やバスなどの公共交通機関の利便性が高く、車が運転できない人も不自由なく買い物などに出かけることができます。
- 自動車、鉄道、バス、徒歩、自転車などの交通手段の役割が適切に分担され、良好な道路環境が整っています。
- 公共施設や駅周辺に駐車場や駐輪場が充実しています。
- バリアフリー やユニバーサルデザインに配慮した道路整備や市街地整備を進めるとともに、だれもがわかりやすく、目的地まで迷わずに移動できるように案内します。

まちづくり指標	現状値 (平成24年度)	めざそう値	
		5年後	10年後
42 買い物、通勤、通学などの日常生活の移動がしやすいと思う人の割合	55.7%	58%	60.5%

目標実現に向けた役割分担

関わり方(自助・共助・公助の考え方)

市民の役割～自助～	地域・団体などの役割～共助～	行政の役割～公助～
日常生活において、過度に自家用車に頼らないよう努めます。	市や関係機関と連携して、市内の交通手段の利便性の向上に努めます。	都市計画道路の整備を進めます。また、らんらんバス(循環バス)や自転車などさまざまな交通手段の利便性を高めます。

用語の解説

- バリアフリー …障害者や高齢者が生活・行動するうえで、妨げとなる障壁(バリア)をなくして、安心して暮らすことができる環境をつくること。
- ユニバーサルデザイン …障害の有無、年齢、性別、人種などにかかわらず、さまざまな人が利用しやすい都市や生活環境をデザインする考え方。
- らんらんバス(循環バス) …市民の交通手段の確保や高齢者及び障害者の支援などを目的として、市が公共施設や駅などを結んで運行しているバス。

第2節／道路・交通

施策31

快適に移動がしやすい交通環境をつくる

基本方針

だれもが市内を円滑に移動できるよう、幹線道路や鉄道駅などを整備するとともに、らんらんバスをはじめ移動手段の充実を図ります。また、公共施設や駅周辺に駐車場や駐輪場を確保して、混雑の解消に努めます。

単位施策

31-1 幹線道路をつくる

道路ネットワークの充実や道路交通渋滞の緩和を図るために、幹線道路の整備を進めます。また、補助幹線道路を整備することにより、都市機能を充実させ、市民の利便性の向上を図ります。

主な事業

■街路整備事業 ■道路新設改良事業

成果指標

- ①都市計画道路の整備率
- ②市内を車で移動する時にスムーズにできていると思う人の割合

31-2 公共交通機関の利便性を高める

鉄道駅を中心に交通結節点を構築し、鉄道やらんらんバス・独自路線バスなどの公共交通機関を軸とした自家用車に過度に頼らないで生活できるまちづくりを進めます。

主な事業

■循環バス運行事業 ■新駅周辺等整備事業

成果指標

- ①らんらんバスの年間利用者数
- ②鉄道やバスなどの公共交通機関が利用しやすいと思う人の割合



(都)養父森岡線



らんらんバス及び太田川駅ロータリー

用語の解説

- 補助幹線道路 …生活道路からの交通を集めて、幹線道路に連絡する役割を受け持つ道路。
- 独自路線バス …知多乗合株式会社が運行する横須賀線、上野台線。



31-3 自動車・自転車などの駐車スペースを確保する	成果指標
<p>公共施設、民間集客施設や鉄道駅周辺に駐車場や駐輪場を確保するとともに、公共駐車場や駐輪場の適切な管理運営を行い、利用者の利便性の向上を図ります。</p>	<p>①公共施設や駅周辺に駐車場や駐輪場が十分設置されていると思う人の割合</p>
主な事業 ■公共駐車場管理運営事業 ■自転車等駐車場管理事業	
31-4 市内をわかりやすく案内する	成果指標
<p>ユニバーサルデザイン化を図って、だれもがわかりやすい案内標識を設置し、目的地へ迷わずに移動できるように案内します。</p>	<p>①公共施設への案内標識が充実していると思う人の割合</p>
主な事業 ■施設案内標識設置事業	



太田川駅東公共駐車場



散策路を示す案内板(聚楽園駅前)

道路網総括図



総論

基本構想

基本計画

第1章

第2章

第3章

第4章

第5章

第6章

参考資料



めざすまちの姿

32

まちに花や緑が豊かである

- 公有地・私有地にかかわらず花や緑が豊かで、市内のいたるところで花や緑を目にすることができます。
- 安全で安心して気軽に利用できる特色ある公園や緑地の整備などが行われ、余暇や地域活動で多くの人に利用されています。
- コミュニティや地域住民が主体となって、身近な公園の花や緑の維持管理をしています。
- 花と緑のまちづくりの意識が浸透し、市民などが自主的に花づくりや緑化に取り組んでいます。

まちづくり指標	現状値 (平成24年度)	めざそう値	
		5年後	10年後
43 花や緑が充実していると思う人の割合	72.7%	75%	78%

目標実現に向けた役割分担

関わり方(自助・共助・公助の考え方)

市民の役割～自助～	地域・団体などの役割～共助～	行政の役割～公助～
花と緑への関心を高め、家庭や地域で自主的に花づくりや緑化に努めます。	地域の公園や花壇を自分たちで維持管理していくように努めます。	花壇コンクールなどをとおして、花づくりへの意識を高めます。また、市民などと連携して、公園や緑地の施設整備などを進めます。



21世紀の森づくり事業(加木屋緑地植樹祭)

基本方針

公園や緑地を整備して、魅力あるまちなみにするとともに、緑のネットワーク化を進めます。また、市民などと一体となって、花と緑にあふれたまちづくりを進めます。

■単位施策

32-1 暮らしのなかを花いっぱいにする

市民などと一体となった花のまちづくり運動や啓発事業などをとおして、花に対する意識を高めるとともに、花が豊かなまちづくりを進めます。

成果指標

- ①花壇コンクールへの参加申し込み数
- ②まちに咲く花を目にして四季を感じている人の割合

主な事業

- 花と緑いっぱいのまちづくり事業 ■花壇コンクール開催事業

32-2 豊かな緑につつまれたまちにする

緑の骨格軸となる公園や緑地の整備、保全地区の指定などにより、良好な自然環境を保全するとともに、市街地では公共施設の緑化のほか、生垣など民有地の緑化を進めます。また、新たな緑を生み出していくための森づくりに関する事業などを展開します。

成果指標

- ①公共施設緑地面積
- ②次世代に緑を残したいと感じている人の割合

主な事業

- 松くい虫防除事業 ■保全地区等交付金交付事業 ■建築物等緑化補助事業
- 生垣等緑化補助事業 ■21世紀の森づくり事業

32-3 魅力ある公園・街路樹をつくる

花や緑に親しみ、心豊かな憩いの時間が過ごせるよう、市民などと一緒に、公園の施設整備などを進めます。季節の催しや市民参加によるイベントなどの開催により、魅力ある公園にします。また、市街地でも快適な生活環境と緑の空間を確保します。

成果指標

- ①一人当たりの公園面積
- ②まちの公園・街路樹などに満足している市民の割合

主な事業

- 緑陽公園整備事業 ■公園維持管理事業 ■緑地・街路樹維持管理事業
- 公園長寿命化事業

用語の解説

●21世紀の森づくり事業 …都市環境の改善、都市景観の向上と緑のネットワーク化を図るため、緩衝緑地などさまざまな機能を持つ環境保全林の整備を「ふるさとの木によるふるさとの森づくり」として、市民参加で実施し、次世代につなげていくことを目的とした森づくり事業。



■都市公園



平成31年3月現在

凡 例

	都市公園(供用済)
	都市公園(未供用)
	市役所
	鉄道

0 500 1000 1500 2000 2500m





大池公園の桜



加木屋緑地の新緑



上野台公園のカキツバタ



聚楽園公園の紅葉



元浜公園のバラ



廻間公園のフジバカマ



めざすまちの姿

33

浸水被害に不安がなく、 だれもが安心して生活している

- 河川や下水道、雨水貯留施設の整備により、浸水被害に対する不安が軽減しています。
- 河川の監視カメラが設置され、浸水に関する情報提供が整っています。

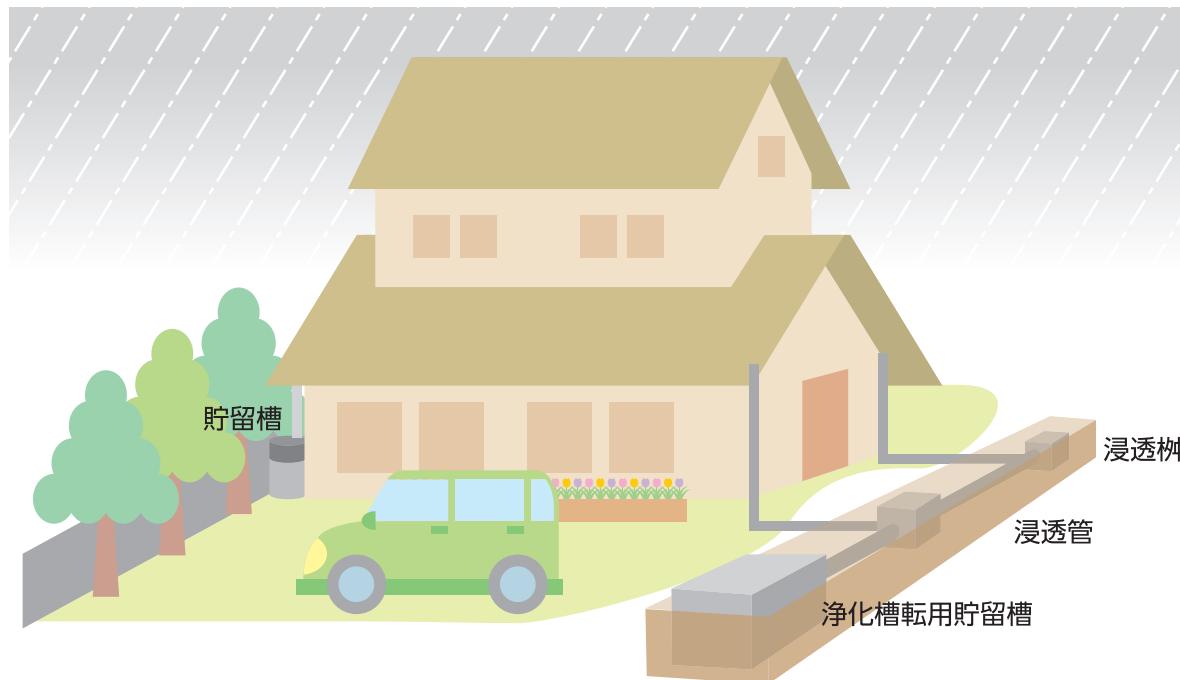
まちづくり指標	現状値 (平成24年度)	めざそう値	
		5年後	10年後
44 大雨に対する安全性が高いと思う人の割合	49.7%	52.5%	58%*

※後期基本計画策定時に上方修正

目標実現に向けた役割分担

関わり方(自助・共助・公助の考え方)

市民の役割 ~自助~	地域・団体などの役割 ~共助~	行政の役割 ~公助~
市の浸水対策事業を活用するなど、自主的に自宅の浸水対策に努めます。	地域の特性に合わせた浸水対策に努めるとともに、浸水被害にあわないための情報共有に努めます。	計画的に雨水排水施設を整備するなど、浸水対策を進めます。



第4節／河川

施策33 浸水被害がない地域にする

基本方針

5年に1回の確率で降る大雨（5年確率降雨）に対応できるよう、河川や下水道の整備を進めます。

また、近年の地球温暖化やヒートアイランド現象の影響で、突発的・局地的に発生する集中豪雨に対応するため、大田川流域における「100 mm/h 安心プラン」をはじめとした計画に基づき、適切な浸水対策を進めます。

単位施策

33-1 計画的な雨水処理を行う

成果指標

計画的な雨水処理を行うため、河川改修事業や公共下水道事業を進めます。

①排水区域の整備率

主な事業

■河川改修事業 ■雨水管きよ整備事業 ■雨水ポンプ場整備事業

33-2 浸水対策を推進する

成果指標

2009年(平成21年)の台風18号と同程度の降雨量(時間雨量83.5mm)に対して、浸水深を20cm未満に抑えることを目標に学校のグラウンド、公園、ため池を利用して、一時的に雨水を貯留する施設の整備や宅地内で雨水を浸透させる施設を推奨し、河川の負担軽減を図ります。

①浸水対策事業の進捗率

主な事業

■雨水貯留施設整備事業 ■雨水貯留浸透施設設置補助事業 ■河川水位監視事業



雨水貯留施設(姫島公園)

用語の解説

- 5年確率降雨 …5年間に1度降る確率のある最大降雨を示す。
- 100mm/h 安心プラン …近年多発している、突発的・局地的に発生する集中豪雨等による浸水被害への対策として、河川(護岸整備や浚渫)や下水道等のハード対策と、住民の避難行動を支援するためのソフト対策を一体的に実施する市町村が作成した計画を、国が支援する制度。東海市では59.5mm/hの雨量に対応できるよう下水道・河川の整備を進めているが、「大田川流域における浸水対策推進プラン」では、86mm/hの雨量に対する浸水対策計画となっており、2016年(平成28年)に登録・認定されている。
- 排水区域 …市全域のうち公共下水道などで雨水を排除することができる地域。



河川



0 500 1000 1500 2000 2500m





大田川の河川改修(改修後)



土留木川の監視カメラと観測機器



めざすまちの姿

34

良好な景観が保たれ、 快適に暮らせる環境が整っている

- 特色あるまちなみや建築物などが保存され、また、整備されて、良好な都市景観がつくられています。
- 快適な住環境がつくられています。
- 公営住宅が適切に整備され、市民の安定した居住が確保されています。
- 河川やため池などを活用した散策路や水辺空間が整備され、市民が日常的に水辺を感じることができます。

まちづくり指標	現状値 (平成24年度)	めざそう値	
		5年後	10年後
45 良好的な景観が保全され、快適な住環境が整っていると思う人の割合	51.9%	55%	60%*

※後期基本計画策定時に上方修正

目標実現に向けた役割分担

関わり方(自助・共助・公助の考え方)

市民の役割～自助～	地域・団体などの役割～共助～	行政の役割～公助～
自宅周辺など身近な環境の美化に努めます。	快適に暮らすことができる地域づくりと樹木などの保全に努めます。	都市景観に配慮した一般建築物の誘導や公共建築物の整備を進めます。また、公営住宅の適切な整備に努めます。



アダプトプログラム(大堀緑道のシバザクラ)

第5節／まちなみ

施策34 良好的な都市景観と快適な住環境をつくる

基本方針

良好的な都市景観づくりと風致を維持することで、住環境の質的向上に努めます。また、公営住宅を適切に整備し、市民の安定した居住を確保します。

単位施策

34-1 景観に配慮した公共空間の整備を進める

個性ある都市景観をつくっていくために、都市を特徴づける要素や資源などを生かした公共空間の整備を進めます。

成果指標

①市内の公共施設が周辺のまちなみと調和していると感じている人の割合

主な事業

■屋外広告物許可事業 ■電線類地中化事業 ■景観整備事業

34-2 快適な住環境をつくる

安心して居住することができる住宅品質の確保や暮らしやすさを考慮した住環境を整備します。

成果指標

①住環境が整備され快適な生活が確保されていると思う人の割合

主な事業

■市営住宅整備事業 ■空家等対策推進事業



どんぐり広場(太田川駅前イベント広場)及び駅舎



太田川駅前ロータリー付近

用語の解説

- 電線類地中化事業 …都市景観の向上や都市災害の防止に配慮したまちづくりを進めるため、電線共同溝などの施設を道路に埋設して電線類を収容することで、道路上から電柱・電線類をなくす事業。
- アダプトプログラム …市民が市内の公共施設(道路、公園、各施設の花壇など)の里親になって、清掃や除草あるいは樹木や花への水かけをするボランティア活動。